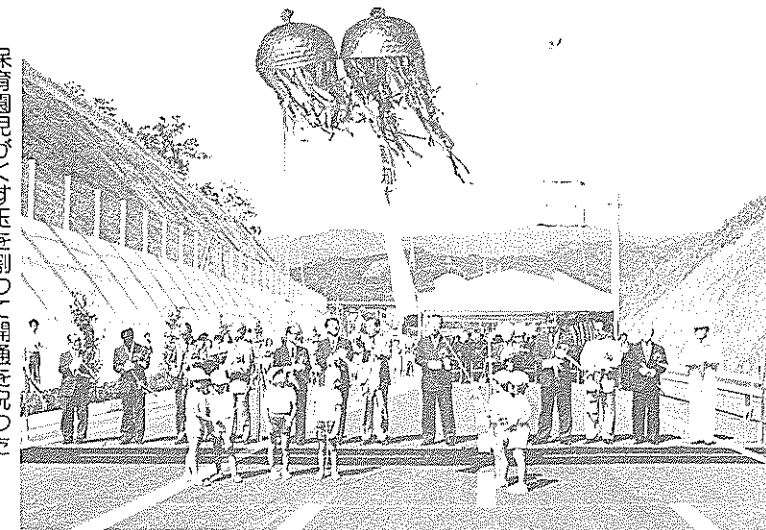


高知東道路開通

高知自動車道のアクセス道路となる国道高知東道路が十月二日、全面開通しました。高知東道路は、国道三二号線南国市尖崎と国道五五号線高知市介良を結ぶ延長七キロ。この日開通したのは南国市領石―高知市介良間の六・四キロ。土佐国道工事事務所が五十五年から約百六十五億円を投入して工事を進めていました。幅員十五メートルの二車線（一部四車線）で将来は全線四車線となります。最高速度は県下で初めて六十キロ。開通式には関係者約二百五十人が出席して開通を祝いました。

また、同時に全国で初めて設置された観光案内板「はつきりくん」の除幕式も行われました。



保育園児がくす玉を割って開通を祝った

道路まつり

高知東道路の開通に先立ち、九月十三日、開通を祝って「道路まつり」を開催しました。会場となった領石の東道路上では、ミニバスやバントワゴン、じゃんけん大会などが行われ、会場は一日中大勢の市民でにぎわいました。



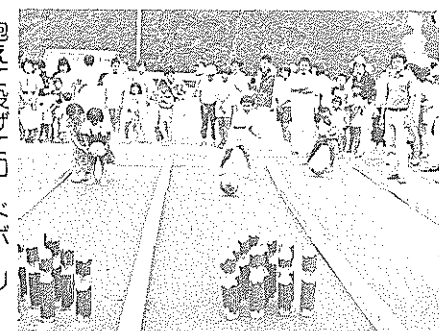
パンダもいっしょにミニバスでシュツシュツポッポ



かわいい動物たちと楽しく「ふれあい動物園」



力いっぱい綱引き大会

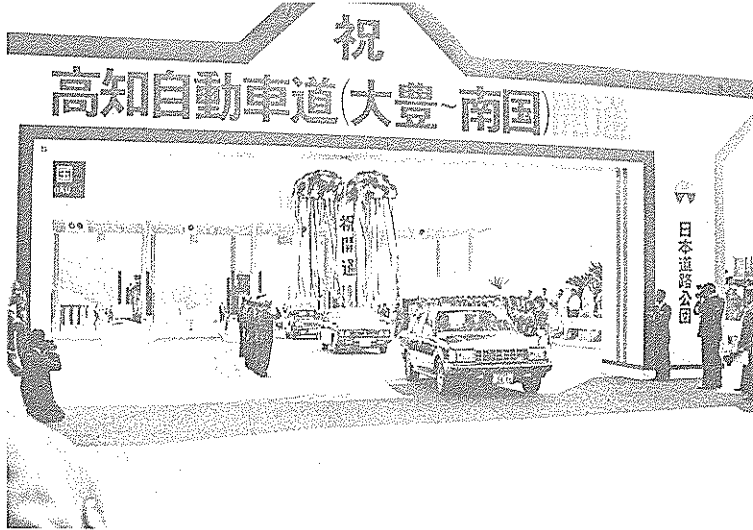


抱えて投げてロードポリー



みんなでジャンプなわとび大会

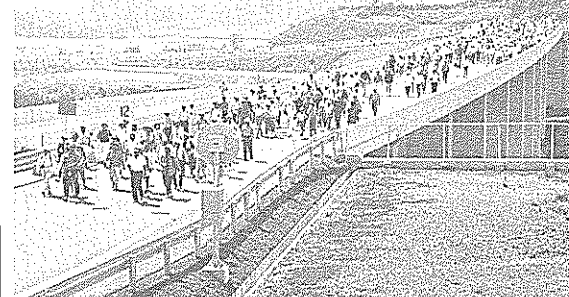
高知自動車道



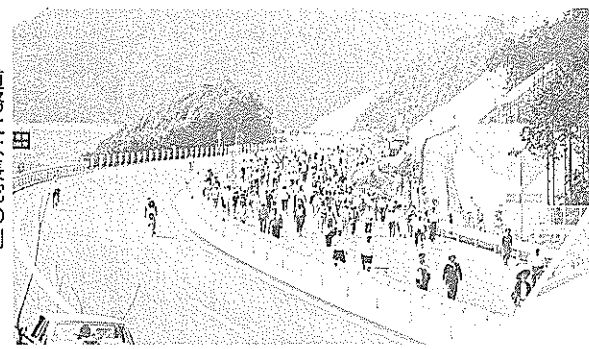
約三百台の自動車が走り初め

十月八日、県下初の自動車道、高知自動車道（四国横断自動車道大豊―南国間）二十一キロが開通しました。高知自動車道は四十六年六月に基本計画が決定、五十六年本線着工、総事業費約九百三十四億円で完成した暫定二車線（一部四車線）の道路です。制限速度は二車線区間（大豊インター―曾我部川橋）が六十キロ、四車線区間（曾我部川橋―南国インター）が八十キロ。領石の南国インターで行われた開通式典には天野建設大臣をはじめ、関係者約五百人が出席して開通を祝いました。また、この開通により国内の高速自動車道が四千キロを突破することとなり、南国インターの料金所わきでは、その記念碑の除幕も行われました。

健康ウォーキング



さあ出発（領石高架橋）



道路には長蛇の列



風を切ってサイクリング



思い思いに昼食を広げる参加者（入野橋付近）